



平成 19 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 カメイ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 亀 井 文 行  
(コード番号 8037 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 取締役管理部長兼総合企画室長  
川 瀬 実  
(TEL 022-264-6112)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 24 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 平成 20 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 24 日発表)	240,000	1,000	1,300	500
今回修正予想 (B)	254,000	600	820	△560
増減額 (B-A)	14,000	△400	△480	△1,060
増減率 (%)	5.8	△40.0	△36.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期中間)	270,338	990	1,328	316

#### 2. 平成 20 年 3 月期個別中間業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 24 日発表)	188,000	650	1,000	300
今回修正予想 (B)	202,400	70	400	△590
増減額 (B-A)	14,400	△580	△600	△890
増減率 (%)	7.7	△89.2	△60.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期中間)	219,451	908	1,314	620

#### 3. 修正の理由

##### (1)連結中間決算

売上高は、エネルギー事業において原油高騰による燃料転換が急激に進み、販売数量が減少しましたが、販売価格上昇などにより、前回予想を若干上回る見込みであります。

営業利益及び経常利益は、販売競争の激化から仕入価格上昇分の価格改定が難しい状況が続いた結果、前回予想を下回る見込みであり、中間純利益は、減損損失約 4 億 80 百万円及び固定資産除却損約 5 億 50 百万円を計上するため、中間純損失を計上する見込みであります。

##### (2)個別中間決算

個別中間決算についても、売上高、営業利益及び経常利益は、上記連結中間決算と同様の理由であり、中間純利益は、減損損失約 5 億円及び固定資産除却損約 3 億 80 百万円を計上するため、中間純損失を計上する見込みであります。

なお、平成 20 年 3 月期の連結及び個別の通期業績予想につきましては、平成 20 年 3 月期の中間決算発表時（平成 19 年 11 月 16 日予定）にお知らせいたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものでありますが、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上